

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	夜間、緊急やむを得ない場合の、職員の対応	身体拘束をしないケアの実践	夜間、可能性のある事象について日頃より家族・職員に周知して、職員間で都度対応策を検討することにより、全員が戸惑う事無く共通の手法が行えるようマニュアル化しておく。	6ヶ月
2	28	本人や家族の意向がプランに反映しにくい	本人や家族の意向を十分に汲み取り、現状に即した個別性のある介護計画の立案	きめ細やかなアセスメントを実施し、誰にでもわかる文言を使用して評価や次のステップが関連づけられるような仕組みでプランを作成する。更に家族には日頃の生活ぶりを情報発信して、意見や要望を汲み取り易くし、本人の何気ない言葉や動作・表情などにも注意してプラン作成に役立てる。	6ヶ月
3	37	利用者の重度化に可能な限りの対応	利用者・職員共々誰一人として犠牲者を出さない	1.地域や近隣との協力体制の確立 2.実情に合わせた防災マニュアルの見直しと平常時対策の点検・整備を定期的に行う。3.年2回の防災訓練実施	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。